

平成 25 年度東京都・あきる野市合同防災訓練へ展示参加しました

東京都・あきる野市合同総合防災訓練は、平成 25 年 11 月 23 日(土)、都立秋留台公園で開催されました。今年の訓練は、首都直下地震を想定した総合防災訓練として東京都及びあきる野市と合同で実施され、午前 9 時から 5 つの訓練プロジェクト(救助・共助・航空機・物資・展示)が行われ緊急地震速報利用者協議会は、都立秋留台公園芝生広場に設営された展示・体験エリアにおいて、緊急地震速報の周知広報活動として緊急地震速報受信端末等の展示、説明及び機器のデモンストレーションを行いました。

専用受信端末による 3.11 東北地方太平洋沖地震発生時の緊急地震速報表示画面では、あきる野市の設定であと何秒後に主要動がくることを画面表示で理解していただいた。また、最近では町中であって普段はお知らせや広告などの表示をディスプレイで見せるデジタルサイネージが多く見受けられますが、災害発生時には、緊急地震速報をはじめ災害情報に切り替わってディスプレイに表示される利用も普及しつつあり、今回参加いただいた会員で説明がなされていました。



○参加会員：アイティ・ニュース(株)様、(株)ANET 様

今年度は諸般の事情により晩秋の開催となりましたが、天候にも恵まれ午前 8 時前から展示等の準備を行い、午前 9 時からの訓練開始を待ちました。小春日和でお子さん連れや地域の防災リーダーの方々にブースに立ち寄りいただきました。公園の芝生広場に、三列で 27 のテントブースが設置され三列の間隔はかなり広く、来場者が一部偏った向きもありませんでしたが、当協議会ではスタンプラリー(各ブースへ来場しスタンプの数により記念品が貰える)の展示ブースとして都に申し込んでいたので、多くの皆様に訪れていただきました。

当協議会会員における展示や説明とともに緊急地震速報利用の手引き、緊急地震速報ロゴマーク・ピクトグラムシートの配布等も含め、日常の安全安心に通じる防災・減災を考えていただく展示活動でありました。



都心からは遠い開催地でしたが、早朝からの準備を始め参加頂いたアイティ・ニュース(株)様、(株)ANET 様の皆様に改めて御礼を申し上げます。